|  |
| --- |
| 様式1-1**借 受 申 請 書**災害の発生に伴う電力供給の途絶により、通信の確保が困難な状況となったため、応急的に電源を確保する必要が生じたことから、災害対策用移動電源車等の貸与を別紙のとおり申請いたします。　総　務　省北海道総合通信局長　　殿 （移動電源車等を借り受ける団体において　　　　　　　運用の権限を有する者）　　　　　　　令和　　年　　月　　日　氏　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 様式1-2**借　受　書**　　令和　　年　　月　　日付けで貸与を承認された移動電源車等の引渡し及び運用方法の説明を受けました。移動電源車等の運用と取扱については、別紙に記載された事項及び災害対策用移動電源車等の貸与仕様書に従います。 総　務　省　　北海道総合通信局長　　殿（移動電源車等を借り受ける団体において　運用に権限を有する者）　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名 |

|  |
| --- |
| 様式1-3貸与承認通知書　令和　　年　　月　　日付けの借受申請を別紙のとおり承認する。　　　　　　　　　　　　　　　　　　殿令和　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　総　務　省　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　北海道総合通信局長　　　　  |

※様式1-1、1-2、1-3の別紙として利用

別紙

借受申請書提出時に、以下について記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | 申　請　者 | 名称及び代表者名 |  |
| 住　所 |  |
| ２ | 申　請　台　数 | 小型移動電源車（５．５ｋＶＡ） |  | 台 |
| 中型移動電源車（１００ｋＶＡ） |  | 台 |
| 可搬型発電機（ガソリン） |  | 台 |
| 可搬型発電機（ＬＰＧ） |  | 台 |
| ３ | 使用目的及び必要とする理由 | 　災害時における通信の確保等の用として、応急的に電力供給できる移動電源車等が必要となるため。 |
| ４ | 使 用 場 所 | ※　使用場所が指定できるときのみ記入ください。 |
| ５ | 借　受　期　間　 | 年　　　月　　　日　から　　　　　年　　　月　　　日　まで |
| ６ | 引 渡 場 所 |  |
| ７ | 電気事業法が定める主任技術者の所属、氏名 |  |
| ８ | 備　 　考 |  |

＜注意事項＞

①　民間事業者が移動電源車等の貸与を受ける場合は、有償貸与となる。

②　中型移動電源車の貸与を受ける者は、電気事業法（保安規程の届出、主任技術者の選任）を遵守すること。なお、主任技術者が選任及び立会いされない場合、給電設備の安全性が確保できない等の理由により、電源接続作業を実施できないため、100Vコンセント盤のみによる運用となることについて予め知り置くこと。

③　中型移動電源車の貸与を申請する場合であって、緊急自動車※として運用することを希望する者は、その旨を備考欄に記載の上、緊急走行の訓練及び経験を確認できる資料を添えて申請すること。

※都道府県公安委員会から緊急自動車の指定を受けた車両が、緊急用務のため運転中のものを緊急自動車といい、中型移動電源車は災害の応急復旧のための緊急用務であれば、緊急自動車として他の交通車両に優先して道路を通行することが可能。